

令和2年度 発達障害者等相談支援従事者育成研修(3日間研修)

	目的	内容	日程		場所	定員
I	発達障害の特性と年代別における課題から支援の基本的な考え方等について学ぶ	<p>講演 「それぞれのライフステージでの発達障害受容 ～本人と家族を支える～」</p> <p>講師 日本ポーターズ協会石川湖南支部 小坂 正栄 氏</p>	9月14日(月)	<p>10:00 ～ 15:30</p> <p>(受付) 9:30～</p>	<p>金沢市ものづくり会館 第2・3研修室 (金沢市粟崎町4丁目80番地1)</p>	45名
II	発達障害の特性に応じた年代別における支援の実際と支援方法等について学ぶ	<p>講演、演習(グループワーク) 「それぞれのライフステージにおける発達障害支援 ～支援方法について学ぶ～」</p> <p>講師 障がい児対象児童クラブ「すずかけクラブ」支援職員 相談支援事業所「きずな」相談支援専門員 主任 笠合 竜明 氏</p>	10月20日(火)	<p>10:00 ～ 16:00</p> <p>(受付) 9:30～</p>	<p>金沢市ものづくり会館 第2・3研修室 (金沢市粟崎町4丁目80番地1)</p>	45名
III	発達障害者への就労支援と支援の実際等について学ぶ	<p>講演:「就労支援機関での取り組み」 (仮)体験談:リエゾン通所者(録画したものを放映)</p> <p>講師 就労移行支援事業所リエゾン 所長 中山 肇 氏</p> <p>助言者:社会福祉法人 横浜やまびこの里 相談支援事業部 部長 志賀 利一 氏</p> <hr/> <p>講演 (仮)「発達障害をもつ人の就労と就労支援について」</p> <p>講師 社会福祉法人 横浜やまびこの里 相談支援事業部 部長 志賀 利一 氏</p>	11月20日(金)	<p>10:00 ～ 15:30</p> <p>(受付) 9:30～</p>	<p>【 未定 】 決定次第、連絡いたします</p>	45名

※ 過去に受講された方は対象外です。今年度の当センターの上級研修受講者も対象外です。

※ I・II・III全ての講座の受講が原則です。

講師紹介

日本ポーター協会石川湖南支部 小坂 正栄 氏

NPO法人日本ポーター協会 石川湖南支部 認定相談員

金沢市こども療育センター・たんぽぽ園でボランティアと臨時保育士を経てポーター指導員となられ、2000年1月に石川湖南支部を設立されました。

(近畿大学通信講座 非常勤講師、石川県立保育専門学校専攻科 非常勤講師、TEACCHプログラム研究会会員)

障がい児対象児童クラブ「すずかけクラブ」支援職員、相談支援事業所「きずな」相談支援専門員 主任 笠合 竜明 氏

これまでに生活介護事業『たけまた友愛の家』、長期休暇児童一時保育事業『ふれあい交流室』、障がい児対象児童クラブ『すずかけクラブ』に勤務され、現在は相談支援事業所『きずな』にて相談支援専門員をされています。

就労移行支援事業所リエゾン 所長 中山 肇 氏

大学卒業後、13年間病弱養護学校に勤務、その後民間病院でMSW、造園業、花屋、2つの社会福祉法人(知的障害者の授産施設)に勤務され、平成24年に就労移行支援事業所『リエゾン』を開設されました。これまでに21人を越す利用者が企業就労されており、「皆さんが働き続けていることがなにより幸せです。」とお話してくださいました。

社会福祉法人 横浜やまびこの里 相談支援事業部 部長 志賀 利一 氏

大学卒業後、民間の発達障害専門の診療所に勤務されました。当時は心理職として乳幼児から学齢時を中心とした発達障害児の療育相談を行っておられました。13年後、労働組合(電機連合の神奈川)が社会福祉法人を設立することとなり、その企画段階から参加され、以後15年間、障害者の一般就労を目指す施設の運営に携われました。平成22年度～29年度まで独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園(事業企画局研究部長)に勤務。平成30年度から現職。知的障害・発達障害のある人の生活上の課題と支援のあり方について調査研究を行っておられます。

【ご略歴】

昭和57年 埼玉大学教育学部卒

昭和57年 (財)神奈川県児童医療福祉財団小児療育相談センター勤務

平成7年 社会福祉法人電機神奈川福祉センター勤務

平成22年 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 事業企画局研究部長 勤務

平成30年 現職